

本物の「探究」のリアル

— 調べ学習を超えたプロジェクトベース学習 —

日本では、「探究」を短期間に普及させるべく情報活用型探究ともいべき学びの型（課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現）が学習指導要領により示された。一定の型の提示は、探究活動への取り組みを容易にする反面で、多くの探究関連テキストでは、探究学習のパッケージ化が進行している。

一方で本物の現実に関わる探究（プロジェクト学習）を行なっている学校では、現実（自然、学校、地域社会など）の持つ多様さ、複雑さ、多面性、多元性などに翻弄され、探究活動は想定外の事態に巻き込まれ、実に多くのドタバタや失敗が日常的に生起している。

今回のPBLメッセでは、軽井沢風越学園の岩瀬校長をお招きして、この本物の現実と関わるプロジェクト学習のリアルな現状を共有するとともに、本物の現実と関わる探究・プロジェクト学習の持つ、情報活用型探究とは異なる教育的意義について、考察を深めたい。

2023年6月17日（土）13:00～16:30

東京電機大学 東京千住キャンパス 5号館 5203、5204教室

開会式 市川洋子（日本PBL研究所理事長）

PBLアドバイザー 認定式

講演

岩瀬 直樹

軽井沢風越学園 校長

本物の探究のリアル（現実）

広石 英記

東京電機大学 教授

現実(リアル) と関わるPBL型探究

パネルディスカッション

パネリスト

市川洋子

敬愛大学 教授

岩瀬 直樹

軽井沢風越学園 校長

広石 英記

東京電機大学 教授

布柴 達男

国際基督教大学 教授

ファシリテーター

土田 雄一

敬愛大学 教授



米国MNCS 成果発表する生徒 2019

主催：特定非営利法人 日本PBL研究所 info@pbl-japan.com

詳細・申し込み pbl-japan.com